平成２２年度

学校教育目標

城陽市立西城陽中学校

学　校

学校地域連携推進会議
学校支援地域本部

学校評議員

学校教育目標

学習指導要領及び本府教育委員会の指導の重点並びに、本市教育委員会の学校教育指導の指針に基づき、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付け、知、徳、体の調和のとれた人格の形成と、生涯にわたる学習の基盤を培い、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の育成をめざす。

学習指導要領

府・市の教育

校　訓

- 心を育てる　(礼儀、情操、自律)
- 知恵を磨く　(知識、思考、創造)
- 体を鍛える　(体力、健康、安全)
- 自らを生かす　(希望、意欲、協力)

地域の実態

生徒の実態

重点目標

魅力ある学校づくり『すべての人にステージを』をもとに

Ⅰ　生きる力の育成
　(1)確かな学力の充実・向上(学力向上プログラムの推進)
　(2)心の教育の充実
　　(生徒指導・道徳教育・人権教育・部活動の充実)
　(3)学びの環境づくりの推進
Ⅱ　開かれた学校づくり
Ⅲ　組織体制の充実と教職員の資質向上

教育活動

地域

家庭

実践テーマ

「生きる力」の育成
「気づく、ふれあう、学びあう」を通して

共通課題
＊「心を育む」教育の推進
＊基礎・基本の徹底と学力向上
　（学力向上プランの実践）
＊安全で安心な学校づくり
＊学校評価と開かれた学校づくり
＊学校、家庭、地域との連携
＊組織的な学校運営と教育活動

教科等

西中学習Way

西中プラン（NP）

道　徳

・豊かな心をはぐくむ「心の教育」の中核とし、道徳的実践力を培うとともに、体験的実践活動を進める。

体験活動

NT　体験活動　NT

総合的学習

特別活動

・学級、生徒会活動、学校行事を通して集団としての自覚を高め、基本的なモラルや社会上のルールの習得及び社会的資質を高める。
・部活動を活性化する。

・実践手法である、「気づく、ふれあう、学びあう」を通して「生きる力」の育成を図る。

P:計画	D:実践	C:評価	A:改善